

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第 63 号(2012. 5. 31)
事務局川西地区自主防災会

竜巻ポータルサイトと竜巻注意情報 ～平成 24 年 5 月 6 日の竜巻に関して～

高松地方気象台 防災業務課

☆はじめに

竜巻は日本各地で季節を問わずに、台風、寒冷前線、低気圧に伴って年平均で約 13 個発生します。平成 24 年 5 月 6 日に茨城県・栃木県で発生した竜巻により、広範囲に被害をもたらしたことは記憶に新しいところです。

今回は、上記竜巻の発生に関して気象庁ホームページに開設された「竜巻ポータルサイト」や竜巻から身を守るための「竜巻注意情報」について紹介します。

☆竜巻ポータルサイトについて

気象庁では、平成 24 年 5 月 6 日に茨城県・栃木県で発生した竜巻により、広い範囲で被害がもたらされたことを受け、地元自治体等の防災活動を支援するため、情報提供の一環として気象庁ホームページに竜巻ポータルサイトを開設しました。

このポータルサイトでは、「平成 24 年 5 月 6 日に発生した竜巻」に関する、現地調査報告、被災者・復旧担当者支援の天気情報のほか、気象庁の発表する竜巻に関する情報等を見ることができます。

気象庁ホームページの「竜巻ポータルサイト」

<http://www.jma.go.jp/jma/menu/tatsumaki-portal.html>

The screenshot shows the JMA homepage with a navigation menu. The '防災気象情報' (Disaster Meteorological Information) tab is selected. On the left sidebar, the link '竜巻に関する資料' (Materials related to tornadoes) is highlighted with a red box. A yellow callout bubble points to this link with the text '竜巻ポータルサイトへ'. The main content area shows a search bar and various information links, including '竜巻に関する資料'.

☆竜巻注意情報とは

平成 18 年 9 月に宮崎県延岡市で、同年 11 月には北海道佐呂間町で竜巻が発生し、多くの死傷者が出ました。この二つの竜巻の被害を契機に、気象庁では竜巻をもたらす局地的な現象の監視に有効な気象ドップラーレーダーの整備とともに、予測のための技術開発を進め、竜巻から身を守るために平成 20 年 3 月 26 日から「竜巻注意情報」の発表を開始しました。

竜巻注意情報は、積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風に対して注意を呼びかける情報で、雷注意報を補足する情報として、各地の气象台等が担当地域（概ね一つの県）を対象に発表します。有効期間を発表から 1 時間としていますが、注意すべき状況が続く場合には、竜巻注意情報を再度発表します。この情報は防災機関や報道機関へ伝達するとともに、気象庁ホームページの「気象情報」ページでお知らせします。

リーフレット「竜巻から身を守る」から



☆竜巻注意情報が発表されたら

竜巻注意情報は、竜巻などの激しい突風から身の安全を確保していただくための情報です。竜巻注意情報が発表された場合には、まず周囲の空の状況に注意を払い、空が急に暗くなる、大粒の雨が降り出す、雷鳴が聞こえるなど、積乱雲の近づく兆候が確認されたら、頑丈な建物に入るなど身の安全を図る行動をとる、といった対応が必要です。

特に

- ・人が大勢集まる屋外行事
- ・テントの使用や、子供、高齢者を含む屋外活動
- ・高所、クレーン、足場等での作業

のように、安全確保にある程度の時間を要する場合には、早めの避難開始を心がけてください。

発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

リーフレット「竜巻から身を守る」から

竜巻とはこのような現象です

イメージ

積乱雲

竜巻

被害を受ける範囲

竜巻の経路

竜巻の移動方向

この他、発達した積乱雲はダウンバーストやガストフロントと呼ばれる破壊的な強風を引き起こすことがあります。

- 竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです
- ろうと状や柱状の雲を伴っています
- 台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生します
- 短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします
被害は、長さ数km、幅数十～数百mの狭い範囲に集中します。
- 移動スピードが非常に速い場合があります
過去に発生した竜巻の中には、時速約90km(秒速25m)で移動したものもあります。

☆「発達した積乱雲の近づく兆し」とは

以下のような状況になると、竜巻の発生するような発達した積乱雲が、あなたの間近まで近づいている可能性があります。

- ・真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- ・雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。

- ・ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
 - ・大粒の雨や「ひょう」が降り出す。
- (注) 発達した積乱雲が近づいた場合の代表的な現象を記したものです。
- しかし、これらの現象が必ず発生するとは限りませんし、はっきりしない場合もあります。異変を感じたら、早めの避難を心がけてください。

★竜巻が身近に迫ったときの特徴

竜巻に遭遇した人からは次のような声を聞きます。このような場合には、あなたの身に危険が迫っています。

- ・雲の底から地上に伸びる漏斗状の雲を見た。
- ・飛散物が筒状に舞い上がるのを見た。
- ・ゴーという音がしたのでいつもと違うと感じた。
- ・気圧の変化で耳に異常を感じた。

★実際に竜巻が間近に迫った場合の身の守り方

実際に竜巻が間近に迫った場合には、すぐに身を守るための行動をとる必要があります。竜巻では飛散物が凶器となりますので、飛散物から身を守ることを考えた行動をとることが大切です。

<住宅内では>

- 窓から離れる。
- 地下室か最下階へ移動する。
- できるだけ家の中心部に近い窓のない部屋に移動する。
- 顔を下に向け、できるだけ低くかがんで、両腕で頭と首を守る。

<オフィスビル・病院・高層ビルなどにいるときは>

- 窓のない部屋や廊下等へ移動する。ガラスのある場所からは離れる。
- ビル内部の階段室も避難場所となる。その際、可能なら下の階へ移動する。
- 顔を下に向け、できるだけ低くかがんで、両腕で頭と首を守る。
- エレベーターは停止する恐れがあるので乗らない。

<外にいるときは>

- 近くの頑丈な建物に避難する。
- そのような建物が無ければ、飛散物から身を守れるような物陰に身を隠し、頭を抱えてうずくまる。
- 強い竜巻の場合は、樹木や自動車などであっても飛ばされる恐れがあるので、自動車の中などでも頭を抱えてうずくまる姿勢をとることが必要です。

「竜巻」が間近に迫ったら・・・

すぐに身を守るための行動をとってください!

屋外では 頑丈な建造物の物陰に入って、身を小さくする。

屋外では 物置や車庫・プレハブ（仮設建築物）の中は危険。

屋外では シャッターを閉める。

屋内では 家の1階の窓のない部屋に移動する。

屋内では 窓やカーテンを閉める。

屋内では 窓から離れる。大きなガラス窓の下や周囲は大変危険。

屋外では 電柱や太い樹木であっても倒壊することがあり、危険。

屋内では 丈夫な机やテーブルの下に入るなど、身を小さくして頭を守る。

平成24年度川西地区自主防災会の活動計画

川西地区自主防災会

本年度も県内各地からお声をかけていただき大盛況の活動計画となりました。この計画表以外に、多くの出前講座と西日本各地からの視察研修が飛び込んできます。かがわの先陣を承った自主防災会組織の責務として頑張っていきますので、何かとご支援いただきますようお願いいたします。

- | | |
|----------|----------------------|
| 4月14日(土) | 株式会社協和土建グループとの防災訓練 |
| 17日(火) | 土器川水防演習 第2回全体会議 |
| 18日(水) | 北海道鹿野町町議会より視察 |
| 20日(金) | 小豆島町 防災講座 |
| 22日(日) | 第14回健康ウォーク&第10回防災フェア |
| 5月5日(土) | RNCラジオ祭りに出演 |
| 13日(日) | 土器川水防演習 総合リハーサル |
| 20日(日) | 土器川水防演習への参加 |
| 中旬~下旬 | 県内自主防災組織へのフォローアップ事業 |
| 6月2日(土) | コミュニティ役員研修 |
| 5日(火) | 城辰小学校 防災研修 |
| 9日(土) | 小豆島地区教職員 防災研修 |
| 10日(日) | 高松市国分寺地区 防災講演 |
| 10日(日) | 丸亀高等学校定時制教職員 防災研修 |
| 23日(土) | 東かがわ市立三本松小学校 防災研修 |
| 上旬~下旬 | 県内自主防災組織へのフォローアップ事業 |
| 7月7日(土) | 要援護者支援者研修 |
| 28日(土) | 深夜の避難訓練の実施 |
| 上旬~下旬 | 県内自主防災組織へのフォローアップ事業 |
| 8月4日(日) | 防災キャンプ(丸亀市社会福祉協議会主催) |
| 18日(土) | 丸亀市立南中学校 防災研修 |

- 28日(火) 丸亀市立城辰小学校 防災研修
(マップ作りとトリアージ研修)
上旬～下旬 県内自主防災組織へのフォローアップ事業
- 9月 2日(日) 香川県総合防災訓練に参加(木田郡三木町)
16日(日) フジグラン丸亀店との防災訓練
22日(土) イザ!カエルキャラバン in まるがめ
30日(日) 第9回 土器川いも炊き大会(防災の炊き出し体験)
上旬～下旬 県内自主防災組織へのフォローアップ事業
- 10月 5日(金) 県立丸亀高等学校 防災研修
28日(日) 琴平町総合防災訓練
29日(月) 県立丸亀城西高等学校 防災研修
上旬～下旬 県内自主防災組織へのフォローアップ事業
- 11月 16日(金) 三豊市立仁尾小学校 防災研修
17日(土) 三豊市立上高野小学校 防災訓練
18日(日) 綾川町総合防災訓練
23日(金) 坂出八幡地区防災訓練
上旬～下旬 県内自主防災組織へのフォローアップ事業
- 12月 12日(水) 丸亀市立城辰小学校 防災研修
16日(日) 三豊市立豊中中学校 防災研修
上旬～下旬 県内自主防災組織へのフォローアップ事業
- 1月 26日(土) 要援護者支援者研修
上旬～下旬 県内自主防災組織へのフォローアップ事業
- 2月 16日(土) 丸亀市立飯山南小学校 防災研修
26日(火) 丸亀市立城辰小学校 防災研修
- 3月 10日(日) 第11回 地域総合防災訓練
「要援護者」と「ため池関連」、福祉施設と連携

以上の取組みになります。皆様のご支援よろしく申し上げます。

かがわ自主ぼうの事務局を担当している「川西地区自主防災会」最近の活動を紹介します。

(1) フォローアップ事業がスタート

かがわ自主ぼう本年度の主要事業である「県内自主防災組織へのフォローアップ事業」がスタートしました。関係市町での打合せ、更には自主防災組織への訪問活動に伴うアポイントなどを行っています。

(2) 土器川水防演習に参加！

5月20日（日）国土交通省四国地方整備局主催の「土器川水防演習」に自主防災組織として25名、地区住民の役割として50名が参加しました。

プロ集団の素晴らしさは、整列し直立不動が10分～15分続いても微動だにしない事。自主ぼうメンバーも気合を入れて頑張っておりましたが、“耳を触ったり、手を動かしたり”このあたり今後の検討課題になりました。しかし訓練内容はりっぱなものでした。



編集後記

今月の防災減災の輪は、高松地方气象台防災気象官奥村様のご協力をいただき、今一番気になるキーワード「竜巻」に関する原稿をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。